

1. 本誌は日本ペインクリニック学会の機関誌であり、痛みに関する総説、原著、講座、話題、症例報告、短報、医薬品・医療機器情報、評論、書評、コラム、会員通信等の投稿を受付けます。なお、掲載された論文等の著作権は日本ペインクリニック学会に属します。

論文作成の基本は International Committee of Medical Journal Editors (ICMJE, <http://www.icmje.org/>) を参照してください。

2. 論文の投稿

1) 投稿は、次のURL (<https://www1.i-product.biz/jspc/>) のウェブ投稿システムにより行います。ウェブ投稿システムの利用には、ユーザー登録が必要です。

2) 編集局から、登録した電子メールアドレスにパスワードを連絡します。このパスワードでログインし、画面の説明に従って投稿してください。

3) 投稿は日本語または英文で受付けます。

4) 利益相反の有無を原稿の第1ページ目に記載してください。利益相反の有無にかかわらず、冒頭ページに記載します。

なお、利益相反がある時は、自己申告書を事務局に提出してください。

①対象は、本学会誌の投稿論文でのすべての発表とします(原著と症例報告に限らず対象は「すべての発表」)。

②範囲は、当該研究に関係したすべての企業とします。対立企業との関係を明確にするために対立企業も範囲となります。厚生労働省科学研究費も含みます。

③投稿原稿にかかわるすべての著者は利益相反の有無を表明してください。掲載時の開示は論文の冒頭ページにしてください。ありの場合は企業名も開示しますが、金額は記載しないでください。

④自己申告書は、利益相反がある場合のみ事務局へ提出してください。また、金額が規定に定める基準以上であるか疑念があった場合は、利益相反委員が申告者へ説明を求めることがあります。

⑤自己申告書で基準以上の利益相反関係があった場合、投稿論文を受理するか否かの判断は、編集委員長が行います。判断が難しい場合は利益相反委員長が対応します。

⑥委任経理金などが企業から教室に提供された場合、使用目的が何であれ、研究内容が資金を教室に提供した企業に関係あれば利益相反ありとして申告してください。自己申告するとした場合、個人でもらったわけではないので、自己申告書の中に教室に提供された額を記載してください。

利益相反規定 (<https://www1.i-product.biz/jspc/>) を参照してください。

利益相反自己申告書は、学会ホームページ ([\[jspc.gr.jp/08_sinsei.html\]\(http://www1.i-product.biz/jspc/\)\) からダウンロードしてください。](http://www.</p></div><div data-bbox=)

5) チェックリストを原稿に添付してください。

6) 投稿画面のそれぞれのフィールドに表題、著者、所属機関(寄附講座は提供企業名も記載)、著者連絡先、要旨、キーワードなどを日本語・英文で入力してください。

7) 投稿は、他誌に発表されていないものに限り、他誌へ重複投稿していないことの誓約書、筆頭著者ならびに共同著者の同意書に必要事項を記載してください。

8) ICMJE の定義による二次出版(二次出版の定義は ICMJE による、http://www.icmje.org/publishing_4overlap.html を参照してください)にあたる原稿の投稿を希望する場合は、二次出版であることを論文に明記し、掲載される予定あるいは掲載された雑誌の編集委員会の二次出版に関する許可証と、論文の原稿、別刷、あるいは出版された論文のコピーのいずれかを提出してください。

9) 施行した研究について、所属施設の倫理委員会またはこれに準ずるものの承認を得たことを本文中に明記してください。

人を対象とした前向き研究では、個々の対象から書面による承諾を得たことを本文中に明記してください。症例報告でも、編集委員会より文書による患者様からの同意書の提出を求めることがあります。

10) 共同著者は投稿原稿の内容に責任を負います。共同著者と十分に確認した後に投稿してください。

11) 共同著者の論文作成での役割を誓約書に明記してください。

12) 症例報告、短報の著者数は、原則として、6名以下とします。

3. 原稿の書き方

1) 原稿は、ワードプロセッサを使用し、楷書、横書き、ひらがな、新仮名遣い、口語体、当用漢字を使用し、正確に句読点を付け、改行の際は冒頭に1字分を空けて書いてください。

2) 略語は初出時に正式名を記載してください。

3) 外国語、外国人名、地名などは原語のまま表記してください。

4) 薬品名は一般名をカタカナで記載してください。

5) 数字はアラビア数字を用い、度量衡の単位はSI単位系を原則としますが、日常臨床において広く用いられている%、mmHg、cmH₂O、ml、dl、などによる表記も認めます。

6) 用語は「日本ペインクリニック学会用語集改訂第3版(2010年発刊)」に則って記載してください。

「疼痛」は疼く痛みですので、日本ペインクリニック学会誌では「世界疼痛学会」などの固有名詞に使用されている場合を除いて、「疼痛」ではなく「痛み」

を使用するようにしています。下記の提言を参照してください。

日本ペインクリニック学会用語委員会. Pain の和訳—用語委員会からの提言—. 日本ペインクリニック学会誌 2009; 16 (4): 505–8.

(https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjsspc/16/4/16_09-164505/_pdf を参照してください)

- 7) 第1ページには表題、著者、所属機関、連絡著者と連絡先（郵便番号、住所、電子メールアドレス、ファクス番号、電話番号）、原稿の字数、および図と表の点数、利益相反の有無、発表した学会名と年、日本ペインクリニック学会の推薦は「推薦演題」と明記し、別刷必要部数を記載してください。
- 8) 表題を1ページとして、通しのページ数を原稿に記載してください。
- 9) 要旨には目的、方法、結果、結論を明記してください。
- 10) 第2ページには、日本語の総説、原著、症例報告には、500字以内の日本語要旨とキーワード（3~5語）を付けてください。
- 11) 第3ページ以降に本文、文献、英文要旨、図・表の説明、図、表の順番で記載してください。文献、英文要旨は新しいページから記載してください。図・表は1点を1ページに印刷してください。
- 12) 英文要旨のページは、最初に題、著者全員の名前、所属を英文で記載し、その後、要旨（160語以内）、キーワード（3~5語）を記載してください。
- 13) 英文の総説、原著、症例報告には、英文要旨（160語以内）を付けてください。
- 14) 図、表には番号を記載してください。
- 15) 字数は、総説16,000字以内、原著、講座、話題は12,000字以内、症例報告は6,300字以内、短報、医薬品・医療機器情報は3,000字以内、評論、書評、コラム、会員通信等は1,200字以内とします。超過分は1ページ増加ごとに10,000円となります（1ページ：2,150字程度）。日本語要旨、文献、英文要旨も上記の字数枠に含まれます。図表は1点を400字に換算し、英文は125語を400字に換算してください。

4. 引用文献

- 1) 引用文献は重要なもののみとし（原則として、総説40編、原著、講座、話題は25編、症例報告15編、その他5編以内）、次の例のように文中に引用順に肩付き番号を付け、本文の末尾に文献として番号順にまとめてください。

〈例〉…などの報告がある^{1,2)}

As rated by Tennen et al³⁾ ...

- 2) 文献の記載は以下の例の様式に従ってください。著者や編者が4名以上のときは3名まで記載し、残りは、日本語の場合は「他」、英文の場合は「, et al.」と略記してください。
- 3) 日本語の雑誌名は省略しないで全部を記載してくだ

さい。

- 4) 国外で発行されている雑誌の誌名は「Index Medicus」掲載の略名に従ってください。

〈雑誌〉

- 1) 眞下 節. Complex regional pain syndrome (CRPS) の病態. 日本ペインクリニック学会誌 2003; 10: 122–6.
- 2) Ishikawa S, Yokoyama M, Mizobuchi S, et al. Epidural blood patch therapy for chronic whiplash-associated disorder. Anesth Analg 2007; 105: 809–14.

〈書籍、単行本〉

- 1) 横山正尚, 平川方久. リンパ球サブセットに及ぼす影響. 小川節郎編集. 星状神経節ブロックの生理的意義. 東京, 真興交易医書出版部, 2001, pp192–204.
- 2) Manning DC, Rowlingson JC. Back pain and the role of neural blockade. In: Cousins MJ, Bridenbaugh PO, editors. Neural Blockade in Clinical Anesthesia and Management of Pain, 3rd Edition, Philadelphia, Lippincott–Raven, 1998, pp879–914.

〈インターネットリソース〉

インターネット上に公開されているリソースを引用することができます。以下の例に従い、リソースの URL と参照日を記載してください。

- 1) 日本ペインクリニック学会誌投稿規程
<https://www.l1-product.biz/jspc/jjsspc1401-8.pdf>
(参照 2011–03–24)。
- 2) Wang W, Gu J, Li Y–Q, et al. Are voltage-gated sodium channels on the dorsal root ganglion involved in the development of neuropathic pain? Mol Pain 2011; 7: 16. <http://www.molecularpain.com/content/7/1/16>
(参照 2011–03–24)。

5. 図、表

- 1) 図、表は本文中に挿入箇所を明記してください。図、表はそのまま印刷原稿として使用しますので、明確な文字と線で記載してください。
- 2) 図と表の説明は、図、表とは別の紙にまとめて記載してください。
- 3) 冊子でのカラー写真は原則として採用しません。掲載希望の場合は実費を請求いたします。
- 4) 電子版には別途ファイルの添付が可能です。カラー写真および図、表、動画を添付することができます。
- 5) 電子版に添付するファイルのサイズは1ファイルが5メガバイト以下で、1論文あたり5ファイルまでです。ただし、3ファイル以上の添付では、合計のファイルサイズは10メガバイト以下にしてください。
- 6) 電子版に添付するファイルは、一般的に汎用されているファイル形式を使用してください。
- 6) 他誌より図表を転載する場合は、著作権者から転載許可を得たうえで、出典を明記してください。
- 7) 原稿は Windows または Macintosh で開ける形式にして

ください。印刷に利用できない場合は、別形式ファイルをお願いすることがあります。

8. 原稿の採否、掲載時期は編集委員会に一任ください。本学会大会で推薦された演題も、その投稿は通常の査読を行って採否を決定します。
9. 査読者および編集委員の校閲後、用語や仮名遣いは編集の際に訂正することがあります。
10. 著者校正は初稿のみとします。
11. 掲載原稿の別刷料は次の通りです（税込）。

部数	4 頁以内	6 頁以内	8 頁以内	12 頁以内	13 頁以上
30	7,880 円	7,940 円	8,000 円	8,060 円	要問合せ
50	9,179 円	9,249 円	9,319 円	9,389 円	
100	12,427 円	12,522 円	12,616 円	12,711 円	
150	15,675 円	15,795 円	15,914 円	16,033 円	
200	18,923 円	19,067 円	19,211 円	19,356 円	
201 部以上	要問合せ				

※別途送料 800 円（税込）を請求いたします。

12. 特別早期掲載を受付けます。査読は通常通り行い、掲載可となった時点で編集作業時間を考慮のうえ、最も早い発行号に掲載します。

特別早期掲載料は次の通りです（税込）。

1 論文	4 頁以内	6 頁以内	8 頁以内	12 頁以内	13 頁以上
掲載加算料	31,080 円	43,680 円	58,380 円	71,316 円	要問合せ

13. 採用された原稿は返却しません。

14. Web 投稿アドレスと問い合わせ先

<https://www1.i-product.biz/jspc/>

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-24-1

カスターリアお茶の水 503

一般社団法人日本ペインクリニック学会
事務局

TEL : 03-5282-8808 FAX : 03-5282-8809

E-mail : gakkai@jpspc.gr.jp

または

〒106-0044 東京都港区東麻布 1-9-15 3F

エルゼビア・ジャパン株式会社
学会誌出版部

TEL : 03-3589-5037 FAX : 03-3589-6364

E-mail : jp.pain@elsevier.com